

製品名: DDX39B ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86290**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:20000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:10-1:100
分子量	Calculated MW:49 kDa; Observed MW:49 kDa

抗原情報

遺伝子名	DDX39B
別名	BAT1; UAP56; D6S81E
遺伝子 ID	7919
SwissProt ID	Q13838
免疫原	ヒト DDX39B の組み換えタンパク質

背景

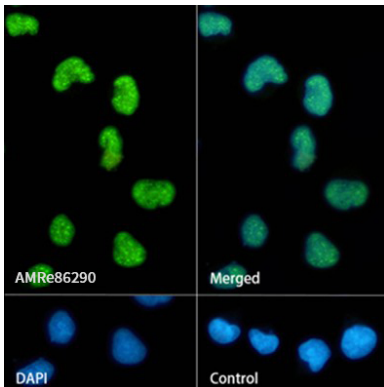
この遺伝子は、pre-mRNA スプライシングにおいて ATP 加水分解を媒介する RNA 依存性 ATPase の DEAD ボックスファミリーのメ

ンバーをコードします。コードされているタンパク質は、U2 核小体リボ核タンパク質と pre-mRNA の会合に必要な必須のスプライシング因子であり、核から細胞質への mRNA の輸送においても重要な役割を果たします。この遺伝子は、腫瘍壊死因子 α および腫瘍壊死因子 β をコードする遺伝子の近傍に局在する遺伝子クラスターに属します。これらの遺伝子はすべて、ヒト主要組織適合遺伝子複合体クラス III 領域内にあります。この遺伝子の変異は、関節リウマチに関連する可能性があります。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。関連する擬似遺伝子は、6 番染色体と 11 番染色体の両方で同定されています。この遺伝子と上流の ATP6V1G2 (ATPase、H⁺ 輸送、リソソーム 13kDa、V1 サブユニット G2) 遺伝子の間でも、リードスルー転写が起こります。[RefSeq 提供、2011 年 2 月]

研究分野

-

画像データ



DDX39B ウサギモノクローナル抗体を使用して DDX39B を標識した HeLa 細胞の免疫蛍光分析。